

## 【卓越研究員】創発的研究センターの特任准教授あるいは特任助教の公募

この度本学では、文部科学省「卓越研究員事業」に基づき、下記の要領により教員を公募することとなりました。つきましては、ご多忙のところ恐縮に存じますが、候補者の応募または適任者の推薦をお願い申し上げます。

なお、本公募は文部科学省「卓越研究員事業」に基づいていることから、別途、文部科学省が実施する「卓越研究員事業」に応募いただき、卓越研究員候補者に決定されることが必要となります。

1. 所属部署 創発的研究センター
2. 求人内容 文部科学省の卓越研究員事業  
([http://www.mext.go.jp/a\\_menu/jinzai/takuetsu/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/takuetsu/index.htm))  
のスキームを用いて採用予定
3. 職名 特任准教授あるいは特任助教  
滋賀医科大学では、第4期中期目標・計画期間において、1) 神経難病研究、2) サルを用いた医学研究、3) 生活習慣病・疫学研究、4) 先端がん研究を重点研究領域として定め、大学の資金や人材を集中して、これらの重点研究を進めていくことを計画しています。さらに、重点研究領域に若手による新しい発想や技術を呼び込み、格段に研究を促進させるとともに、本学の次世代の研究を担う人材を育成することを目的に、創発的研究センターを設置し、自由な発想で独立して研究を行う卓越研究員1名を募集します。求める人材の研究領域に関しては、上記の本学に定める重点研究に少しでも関連があればよく、詳細は問いませんが、令和5年4月1日現在40歳未満（臨床研修を課された医学系分野に在籍した者においては43歳未満）の者です。採用者は、令和4年4月1日付で設置された創発的研究センターで、本人の希望と研究実績を総合的に勘案して特任准教授あるいは特任助教として、自分のラボを持ち、自由な発想のもとに独立して研究をして頂きます。
4. 募集人員 1名
5. 採用予定日 令和4年10月1日（採用時期については応相談）
6. 勤務形態 常勤（5年任期あり）  
ただし、5年目の審査によってテニュアトラックポストあり。  
（5年目の審査における評価基準は別紙をご参照ください）
7. 応募資格 卓越研究員候補者として選考された者
8. 募集期限 令和4年6月1日（水）から令和4年7月31日（日）まで（必着）  
※JREC-IN Portal のWeb応募を利用して提出してください。
9. 問合せ先 国立大学法人滋賀医科大学 人事課人事係  
電話番号：077-548-2017  
e-mail：hqqinji@belle.shiga-med.ac.jp

## テニユア審査における評価基準

### (1) 研究業績

補正インパクトファクター(IF)値の算出

研究の質的な高さを重視し、論文数の多寡よりもインパクトファクターを目安にする。  
各論文への貢献度を加味し、補正インパクトファクター(IF)値を算出する。

補正 I F :	A: 筆頭著者	100% (IF x 1.0)
	B: 指導的著者 (Corresponder)	100% (IF x 1.0)
	C: 上記以外の共著者	50% (IF x 0.5)

### (2) 競争的資金獲得

科研費の獲得(新規、代表のみ)は、1件あたり2ポイント、その他の競争的資金獲得(新規、代表のみ)は、1件あたり1ポイント加算する。

### (3) 大学院教育

指導教員(主および副)として指導した大学院生が論文発表もしくは医学博士の学位を取得した場合、それぞれ1ポイント加算する。

### (4) 受賞歴、権威ある学会での招待講演やシンポジスト発表について、1件あたり1ポイント加算する。

### (5) 評価基準

以上を総合し、テニユアとしての達成目標として下記の値を設定する。

	2.5年(中間評価)	4年(テニユア審査)
教授	5	10
准教授	3	6
講師・助教	1.5	3

\*なお、研究不正、研究費の不正費用、ハラスメントなどがある場合は、テニユアに採用しません。